

# KSKP BUG バグ

No.116

発行人／関西障害者定期刊行物協会  
〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F  
編集人／〒601-8036 京都市南区東九条松田町62  
NPO法人日本自立生活センターワークス共同作業所  
TEL (075) 682-3201  
FAX (075) 682-3330  
https://kyoto-j-works.com/  
Eメール info@kyoto-j-works.com  
編集責任者 大崎雅彦



イラスト / ムーとペー

## 目次

<b>特集</b>	アートフェスタ作品大募集 .....	2
	アートフェスタ募集要項 .....	3
.....		
西陣工房見学、ムーとペーの世界一周料理旅行 .....		4
バリアフリー甲子園、ゴールデンウィークの過ごし方 .....		5、6
JCILお花見、「まどかのまど」 .....		7
NAKAJIMA 'S EYES (ナ・カ・ジ・マ・ズ・アイ) .....		8
イベント報告 .....		9
あしあと .....		10



jeil & works

# Art Festa 2025

## 作品大募集『おもいで思い出』

障害のある人やその周りの地域の人や施設で生活しているみなさんが創る工芸作品展です。

今年もアートフェスタの季節がやって来ました。今年で12回目となります。  
毎年、京都市地域・多文化交流ネットワークサロン様のご厚意で開催しています。

今から12年前に始まったアートフェスタですが、障害のある人が地域や施設で生活していく中で自分を表現する手段としての芸術、工芸の作品展。

また障害のある人の周りにいろいろな事を一緒に考えて行動する人たちも作品を作って考えてほしい作品展です。生活や趣味を一步前進、進化させ新たな挑戦をする作品展、共に地域社会で暮らしいろいろな事に挑戦して創作活動をしている人達の作品を見てもらいたいと思っています。

今年のテーマは「思い出」です。

誰にも小さな頃の思い出や学生時代の思い出、家族、友達、恋人たちとの様々な思い出があると思います。

あなたの忘れられない大事な思い出を作品という形で表現してみてください。

皆様のご応募を待ちしています。



思い出



## 募集要項

# 募集期間：6月2日(月)～8月15日(金)

作品展：9月3日(水)～9月17日(水) (午後3時まで)

募集内容：絵画、陶芸、写真、書、彫刻、その他工芸作品、写真はメールでも受け付けます。

応募資格：障害のある個人、又はグループとその関係者。

搬入：8月28日(木)、8月29日(金)

搬出：9月18日(木) 午前10時～午後4時

搬入場所：ワークス共同作業所

出店料：無料(搬入、搬出の経費は各自負担)

応募方法：申込用紙にご記入のうえメール又はFAXでワークス共同作業所まで

審査内容：「誹謗中傷、個人攻撃等」がなく、公序良俗に反しないものは原則すべて展示します。

作品：「作品名」「名前」「コメント」(100字程度) 熱い思いを・・・」

作品形態：平面、立体、は問いません

500mm幅×500mm奥行×100mm高さ、20kg以下(生物、他の作品に影響するものは不可とします。)

詳細についてはQRコードからHP等でご確認下さい。

皆様のご応募お待ちしております。



## 昨年の会場や展示作品の様子





## 西陣工房見学

鈴木 翔太

3月25日(火)に、西陣工房さんに見学にいかせてもらいました。とても広かったです。最初にはたおりについての話の話を聞きました。そのあとイベントの事も話してくれました。そのあとはたおりをしている所をみせてもらいました。まずは話を聞くとこからだと思いました。使う前にちゃんと勉強をしてからの方がいいと思いました。珍しいところでした。あまり、はたおりをしているところは数が少ないです。大きな機織り機を見てびっくりしました。色んな作品がありました。凄かったです。西陣工房さんのようなきれいなタペストリーは僕たちでは作れないと思います。あそこまでのつくりかたはできません。美しい物はできません。もっと簡単な物を作れそうな気がします。これから使い方の勉強をします。なかなか難しそうです。たくさん編む事ができなさそうです。きれいな織り物は出来ないと思いました。あの日の写真は友達のカメラでとりました。一階では、織り物の作品を見せてもらいました。作品も並べてありました。まずやり方も見てやってみないと感覚がつかめません。大きなものは作るのに長くかかると思います。むずかしいと思います。分けて何回も上達するまで時間かかります。繰り返しないと上手になりません。新たな挑戦です。ありがとうございました。

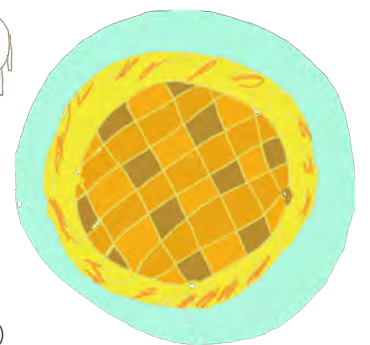


# ムーとペーの世界料理旅行

## 第2回 オーストラリア料理「ミートパイ」

- 1、野菜やきのこは、全てはみじん切りにする。  
※細かい方が、火の通りが良く時短になります。
- 2、油を敷いたフライパンに玉ねぎを弱火で炒めてしんなりしたら、にんにくときのこを炒める。
- 3、肉を入れて、にんにくチューブと☆をいれて調味する。  
※ゆるい場合は、小麦粉を足してまとまるまで混ぜる。
- 4、パイ生地がやわらかくなりすぎるのを防ぐため、バットなどに入れて冷ます。
- 5、冷凍パイシートを5分くらい常温に置いてから作業する。  
格子模様にするため1.5cmの幅に切った生地を用意して冷蔵庫へ。
- 6、型に油を塗ってからパイシートを貼り付ける。  
※フォークで穴を開けとくと良い。
- 7、ふちはナイフなどで綺麗に落としておくと仕上がりが良い。
- 8、ミートソースをたっぷり詰めて、パイシートで格子模様にする。  
卵を塗ると綺麗にくっつきます。  
※パイシートが溶けかけ作業しにくい場合は、冷蔵庫で冷やしてから作業してみてください。
- 9、満遍なく卵黄を塗る。三つ編みしたパイシートで囲むと綺麗です。
- 10、200度に予熱したオーブンを180度にして30分焼きます。

サクサク、ジューシー  
幸せのミートパイ!



ミートパイ  
材料(2人分)

- 合いびき肉..... 150g
- にんにくチューブ..... 1cm
- 玉ネギ..... 1/2(100g)
- にんにく..... 1/4(50g)
- ☆エリンギ(あれば)..... 1個
- ☆オリーブオイル(サラダ油でも可) 大さじ1
- ☆ケチャップ..... 大さじ1
- ☆中濃ソース..... 大さじ1
- ☆しょうゆ..... 小さじ1/2
- ☆食塩..... ひとつまみ
- ☆コンソウ..... 少々
- ※小麦粉..... 大さじ1
- 冷凍パイシート..... 2枚
- 卵黄(つや出し)..... 1個



# バリアフリーと甲子園

## 甲子園の試合とバリアフリー

椿森 信幸

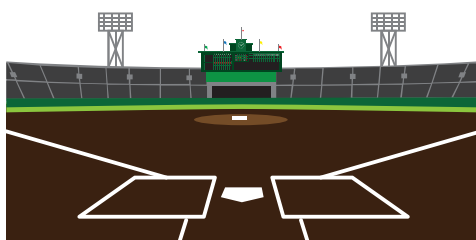
**甲**子園でホームゲームをやる阪神の試合を観る為に、ヘルパーさんにチケットを取って頂きました。3~4年ぶりです。行きは、京阪電車で淀屋橋まで行き、それから歩きで梅田にある阪神百貨店の弁当を買って、阪神梅田駅から出る臨時便に乗り、甲子園駅まで行きました。甲子園駅に着くとホーム柵が開き、電車の扉が開き渡し板で降りました。甲子園駅の障がい者トイレは1か所だけでしか無く、後は甲子園の中にはありません。コンビニから買ったチケットは、甲子園でチケットを障がい者用のチケットに変えて貰い、それを甲子園の窓口の所で、僕はレフト側の16号窓口にエレベーターがあるので、16号窓口からチケットの半切りを貰ってエレベーターで、3Fに上がって車いす席に着きます。ヘルパーさんは、車いすの人の横にパイプ椅子に座り4組車いす4人スペースがあります。いつも阪神タイガースが7回裏になると、ジェット風船を飛ばしていましたが、コロナのためにジェット風船を飛ばせなくなっていました。最近では試験的に飛ばせる時もあります。試合が終わっても人が多い為球場から出られないのです。出た後も駅の前まで行くのに、ズラーと並んでいますので、改札を通ると一番左に行くとも障がい者やお年寄りが優先的にエレベーターの所まで、スツといけます。エレベーターで上がると人が、電車待ちをするのでホームはあふれています。梅田もいっぱいの人だらけで、帰ると疲れました。この日は、阪神タイガースは負けましたが、次の6月1日のマツダスタジアムに行きます。



## 4月19日(土) 甲子園の記事

鈴木 翔太

**甲**子園駅についてからにゅうじょうけんと交換するまでが大変です。それからすぐに帰りの電車の切符購入しないと買えなくなるので先に買います。それからスタッフについて行って試合会場まで連れて行ってもらいます。トイレは使うときは必ずスタッフさんにカギを開けてもらう形になっています。その時は赤い球団の所で応援しました。その日も凄く暑かったです。応援したら、人間がとけるぐらいの暑さでした。バリアフリーになってます。とにかく広いです。人が多すぎて進みにくいです。きっぷは早めを買うことをおすすめします。試合は負けて帰って来ました。帰りの観戦が出来る所が決まっています。車いすでするのは甲子園にスペースがあります。



# ゴールデンウィークの過ごし方

## 紀州九度山を訪れて

えき田 大輔

**ゴ**ールデンウィークの間、私は1日だけ、久しぶりに遠出しました。

5月5日こどもの日に、『日本一の兵(つわもの)』として、私にとっては、昔から憧れていて、尊敬していた真田幸村の史跡を訪れるために、和歌山県の高野山の麓にある九度山という村に出かけました。

関ヶ原の戦いで西軍に与して敗れた真田昌幸・幸村親子が九度山に流罪が決まり、以後、困窮した生活を送ったという。

父・昌幸は蟄居中に九度山で亡くなり、幸村は大坂の陣までこの地で過ごしていた。

朝早くに家を出て、九度山に着いたのはお昼過ぎで、早速そばを食べて、それから九度山の史跡を巡った。

はじめに、真田の抜け穴の地に行き、

幸村は、この抜け穴を使って大坂へ向かったという伝説があります。

続いて、真田庵や真田ミュージアムへ行き、

道の駅・くどやまへ行ったら、そこで、真田まつりが開催していたことを知らなくて、私がそばを食べてる間に行われていたらしくて、行ったらもう終わってたから、とても残念でしたが、それでも、幸村に出会えたから十分に満足しています。

最後に弘法大師(空海)の母が暮らした慈尊院という寺に行き、

空海が月に9度、母に会いに来ていたことから、

九度山と名付けられたといわれています。

それから駅へ向かい、夕方4時頃に難波行き電車に乗って帰りました。

ずっと前から行ってみたかったから、やっと念願が叶って、とても嬉しい気分になれて良かった。

今回行ってみて、九度山の町は急な坂道があるので、車いすの方は、介助者なしでは難しいです。真田庵はちょっと無理だけど、真田ミュージアムと道の駅にはバリアフリーありで、車いすスロープや身障者対応トイレがあるから、

安心して行けます。行かれる方は、ぜひ幸村を満喫しながら楽しんでください。ランチは、『幸村庵』のそばがおすすめです。

九度山へは、南海難波から高野山方面の電車に乗ってお出かけください。



# ゴールデンウィークの過ごし方

門野 純平

**京**都障害者スポーツセンターでボッチャ体験会が5月4日(みどりの日)に行われました。

以前のBUGでもボッチャの体験会に参加したことは掲載されましたが、それ以降も毎回に近い頻度で体験会には参加しています。私の障害上、どうしても何時も初めてやるような感覚になってしまうのですが、今回の体験会も以前した時から日にちが少し開いている為にやり始める前は、どうせまた最初はジャックボールから遠く離れた所に行くのだろう。と思いながら投げました。久しぶりに投げたのですが、どういう事かその日は1投目から奇跡的にもジャックボールの近くに投げれたのです。投げた自分で脳内は「何故」と「？」がいくつも並びました。その上手くいった感覚を悪い頭に叩き込んでそれ以降も続けて投げました。そしたら全playが上手いけて良かったです。となれば良いのですが勿論その様にいくわけありません。が、しかしジャックボールに少し届かないというのが殆んどでした。が全然自分的にはOK範囲の出来でした。ボッチャの世界にもう少し踏み込んでみても良いのかもと思う感じでその日は終える事が出来ました。

今後も体験会には続けて参加するつもりなので、今後の結果を報告することになるかもしれませんが、どうなるでしょうか？今後のBUGを見て頂ければ幸いです。





# お花見 2025.4.3

ワークスに通い始めて25年も経つのだが、あんな場所に公園があったとは知らなかった。お花見には質素だったが、今の時代あんな場所で酒を飲んで馬鹿騒ぎなんてことはできないですね。弁当のおかずが品薄だったのが残念だったと思います。桜の花びらが「ハラハラ」と散り気味だったが、「これは風のせい」だと思うことにして、楽しいお花見でした。昔、松尾の土手や上野橋(かみのばし)の袂(たもと)でお花見をした時を思い出します。あの時、今はいない岩本正一さんや荒木君達が桂川の土手を電動車イスで楽しそうに降りて来たのを想い描きます。あんなに元気だった人達が、「フツと気がつく」と今はいない。「何か悲しい」様な気がしますね。「人の命は儂いものです」一昔前とは違うのだとは思うのだけど。世間的に「寛容さ」とか「破天荒さ」や「阿保らしさ」が無くなりつつあると感じますね。

中嶋秀人



4月3日木曜日、お昼過ぎからワークス、本体、ファーストステップ合同で、ジャパン裏の柳ノ内公園にて、お花見を行いました。まずは弁当を食べて、お菓子を食べて、中にはアルコール飲料を飲んでいただけの方もいて、にぎやかにしていました。そこで、せっかく花見してるんだから何かゲームをしようと、「叩いて被ってジャンケンポン」をしたら、すごく盛り上がっていました。もうひとつは、3文字しりとりをしました。この日は、小雨が降って少し肌寒かったけど、みんなが盛り上がっていたら、寒さなんかすっかり忘れていたぐらいでした。平日の昼間だったけど、仕事の事は忘れて、たまにはこんなもええなあと思いました。また来年も、みんなで花見しようと思います。

嶺田大輔



## Madoka no Mado



私は、お好み焼きのやけるのを、目のまえにしてみたい。もっと、はいれる、みせがあればいいのにとねがいます。  
モンチッチ



## NAKAJIMA'S EYES

## 中嶋さん半生記

## 【思い出の駅舎】（中嶋秀人）

急に歩けなくなってしまうと、送迎があることが有難いと思うのは勿論のことだが……。

送迎車で送って貰うとき【JR 太秦駅】に寄るけれど、この駅舎から「ヘルパー」の人とよく旅行に行ったことを思い出します。あの頃は元気だったなあ……。

《この駅に行く近道は、三条通りを縦断して民家の横合いを通り、卒業した中学校の横にある階段を上がり。その中学のスタンド裏の道を横切り、「JR」の踏切を渡ると、小さな【JR 太秦の駅舎】と【駐車場】があった。【人家もあまり無く、ロータリー】も無かった。

今は賑わいのある【駅舎】になってきた。

この駅前の病院に入院したときは、亡くなったMさんが車で迎えに来てくれた。

亡くなった田舎の叔母もこの駅で降りて、元気で見舞いに来てくれた。【思い出深い駅舎】なのである。

叔母が亡くなったという事は、【昔から遊びに行っていた母方の田舎が無くなった。冬の堀炬燵でのぬくもりの記憶。春は蕨（わらび）やゼンマイ、それに「タラの芽」等を採った記憶。夏は隣のお宮さんで蝉取りをした記憶。母が隣の駅まで行って「お不動さんのお札（ふだ）を貰い、この子の足が治りますようにと祈願してくれた記憶」等が消えて行く気がします。

まだこの【JR 太秦駅】が出来ていなかった時代。

最寄りの駅【バス停も京福電車の停留場の名前も嵯峨野】であった時代。

【山陰線】に乗る為に【嵯峨野】から【嵯峨駅前】までの道程を、

夏は炎天下を、冬は寒くて凍えそうな道程を歩かされた。

そういえば昔、母と一緒に夜行列車で西鹿兒島駅迄行き

【指宿の砂蒸し温泉と池田湖の大鰻を見て、屋久島へ渡り屋久杉ランドで大きな杉を見に行った】こともあった。

この太秦駅からは「北海道の利尻島、礼文島」や

「栃木県の日光」等沢山の名勝・旧跡へ行って来た。

広島県の「帝釈峡や安芸の宮島」にも行って来た。

海の中に聳える「大鳥居」に驚く。丁度桜が散る季節で、

その花卉を鹿が食べていた。

この鹿は奈良公園の鹿より小ぶりで、おとなしくて可愛かった。

沢山の旅行をしたが、一番好きな景色は利尻島の

利尻岳「標高 1,721m」(利尻富士)の

飛行機の窓から見た優姿である。

一番しんどかったのは、広島帝釈峡を歩いたときだった。熊でも出てきそうな道を4,5時間位かけて歩いた。

(次号へとつづく)



駅舎（イメージ）

## イベント報告

Work's event

### 432市〔ほっこり〕

椿森 信幸

1月の432市から、4月の432市は久々で出来ました。2月は8日で大雪が降りましたので中止となり行けず、3月も8日なのであくる日が福祉まつりなので用意するのが大変なのでやめました。

4月は、希望の家の春まつりと432市の間が、空いているので4月12日に久しぶりに出来ました。

ワークスが売ったのは、たい焼きとソフトクリームといろいろな小物でした。

ソフトクリームは昨年の秋の東九条マダン以来約5ヶ月で、たい焼きも売るのが3ヶ月ぶりです。

4時間半ほど売っても、いつもと同じ位にしか売れず、もう少し子供さんが来て、買って行ってほしいです。

5月の432市は、10日ですのでソフトクリームとたい焼きも、小物を売りたいと思っています。



### 第45回京都福祉まつり

立石 大翔

2025年3月9日11時00分～15時30分まで京都市地域・多文化交流ネットワークサロンで第45回京都福祉まつりが開催されました。

ワークスは綿菓子・ソフトアイス・お楽しみ釣りゲーム等を販売しました。

色々なお店が集まり凄く賑やか雰囲気のお祭りになりました。

ステージ演目では毎年恒例のさむのたまごさんの演奏と

視覚障害の方のピアノ演奏は素晴らしく綺麗な音色でした。

紙芝居の実演は凄く迫力があって紙芝居に僕の緊張感が

勢いで吸い取られて楽しく参加しました。

謎解き劇場では脚本が分かりやすくて演技も素晴らしいので

会場全体が脚本の世界に入っているような一体感でした。

今回僕が担当したのはステージ進行係を初めて担当しましたが緊張があり手汗で進行原稿を濡らしながら行っていました。来年、もし、僕にステージ進行係のお話があれば今回の経験を基に頑張ります。



僕は、実行委員会と音楽隊を頑張りました。来年もやります。松田 光博

### 東九条春まつり

嶺田 大輔

4月26日土曜日、京都市地域・多文化交流ネットワークサロンにて、毎年恒例の東九条春まつりが開催されました。この日は、陽気な天気にも恵まれて、汗ばむぐらいに暑くなるかと思いきや、強く冷たい春風が吹いていて、ゴミや紙が飛び散って、難儀しました。

ワークス共同作業所は、ソフトアイスや綿菓子、魚釣りが好評で、休む暇がないぐらい忙しかったです。

ワークスのメンバーが何人か来ていて、交代交代で休憩したり、お昼ご飯を食べたりしていました。

皆様のおかげで、この日の売り上げは、5万円で、ワークスで初めてこんなに儲かることが出来ました。ありがとうございました。

そのほかには、地元の学生の吹奏楽やダンスがあって、おおいに盛り上がっていました。

僅かな時間でしたが、充実した一日を送ることが出来て、十分に満足しました。





# あしあと

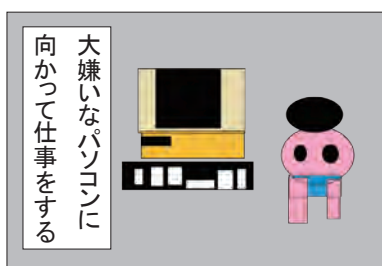
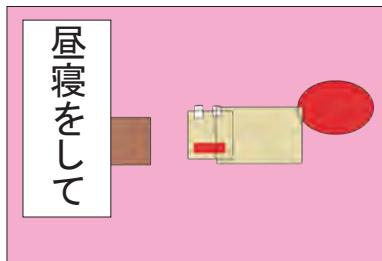
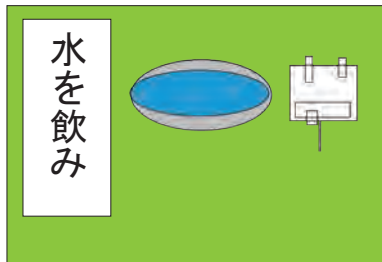
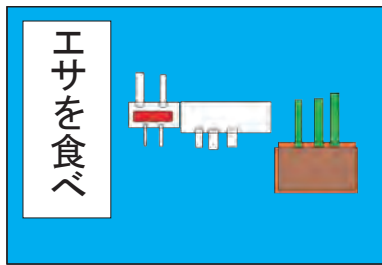
(2025年3月～5月)

- 3月9日(日) 第45回京都福祉まつり
- 3月11日(火) 震災救援募金
- 3月14日(金) 田中先生来所、生活保護裁判
- 3月18日(火) 小松食堂ファイナル
- 3月25日(火) 京都市交通局市バス研修
- 4月3日(木) ワークス花見(柳ノ内公園)
- 4月11日(金) 田中先生来所
- 4月12日(土) 432市
- 4月15日(火) 京都市交通局地下鉄研修
- 4月22日(火) ゲーム大会(松の間)
- 4月26日(土) 東九条春まつり
- 5月2日(金) 畑
- 5月9日(金) 田中先生来所
- 5月10日(土) 432市
- 5月13日(火) 京都市交通局市バス研修
- 5月14日(水) 理事会
- 5月23日(金) ホーム柵署名活動
- 5月25日(日) 向島にっこりフェステバル(向島愛隣館)



あ と が き  
編 集 後 記 team BUG

## ヤギの一日



久しぶりの見学でした。珍しいかんかくでした。たくさんの織機を見ました。(鈴木翔太)

いつも、BUGを見て頂き、ありがとうございます。  
ワークスでは、日々利用者の仲間が(私も含め)個々の力を最大限発揮し、パソコンで皆様と繋がることを目的にカレンダーを作ったりしています。みんなと話しながら色んなことが聞けて、ワークスって楽しいなあ~と思っています。(モンチッチ)

今回は、アートフェスタの作品募集やゴールデンウィーク、バリアフリー、イベント報告などいっぱいあって、まとめていくのに、時間がかかってしまいました。  
みんなも忙しい中、何とか携わってくれたりして、とても助かりました。(えき田大輔)

今号では文章力も無く面白くない文章しか書けない私ですが、数点原稿を使って頂き申し訳ない気持ちで一杯です。  
今号はイベントの報告や今後の予定が色々掲載された号になり読みごたえがあると思います。  
今回の編集でまた少し違う味のBUGが出来て来たと思います。勿論ですよ!(maybe 所員)

発行人/関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015大阪市天王寺区真田山町2-2東興ビル4F